

茨城をもっと
知るための



GUIDE for



meister

いばらき観光マイスターガイドブック
令和2年度改訂版

◎ 茨城観光

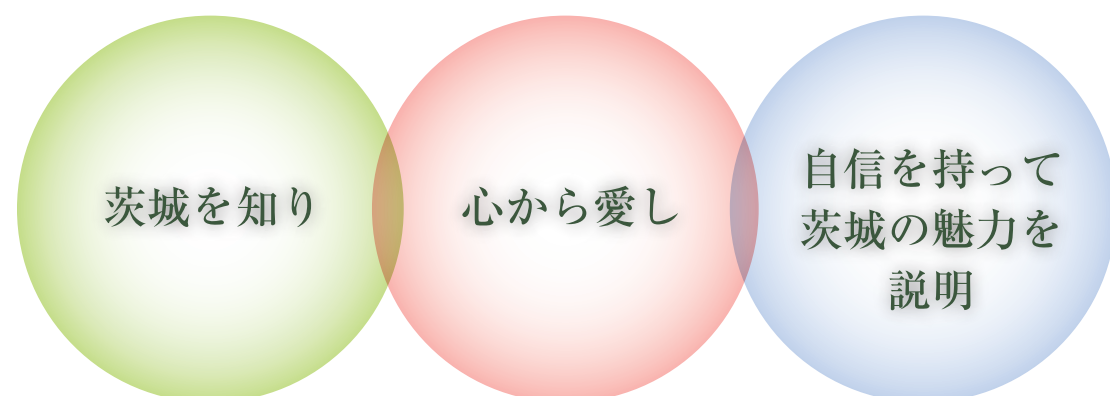


Contents

- 03 いばらき観光マイスター制度とは？
- 04 茨城県の観光の現状を把握しよう
- 05 茨城県の主な観光資源と交通網
- 06 茨城県を代表する観光資源
- 24 道の駅一覧
- 26 各市町村の観光資源 ※人口：令和2年4月1日現在の常住人口調査結果
年間観光入込客数：令和元年観光客動態調査結果（延べ人数）
- 26 県北エリア（日立市/常陸太田市/高萩市/北茨城市/常陸大宮市/那珂市/東海村/大子町）
- 35 県北地域周遊コースと茨城県の豆知識①『茨城県とは』
- 36 県央エリア（水戸市/笠間市/ひたちなか市/小美玉市/茨城町/大洗町/城里町）
- 47 県央地域周遊コースと茨城県の豆知識②『茨城県のナンバー1たち』
- 48 鹿行エリア（鹿嶋市/潮来市/神栖市/行方市/鉾田市）
- 55 鹿行地域周遊コースと茨城県の豆知識③『豊富な農林水産物』
- 56 県南エリア（土浦市/石岡市/龍ヶ崎市/取手市/牛久市/守谷市/つくば市/稲敷市/かすみがうら市/つくばみらい市/美浦村/阿見町/河内町/利根町）
- 71 県南地域周遊コースと茨城県の豆知識④『茨城空港』
- 72 県西エリア（古河市/結城市/下妻市/常総市/筑西市/坂東市/桜川市/八千代町/五霞町/境町）
- 83 県西地域周遊コースと茨城県の豆知識⑤『茨城の地酒』
- 84 いばらき観光マイスター認定者のいる宿泊施設紹介
- 88 茨城県内宿泊施設一覧（茨城県ホテル旅館生活衛生同業組合員）
- 90 おもてなし向上のために必要な心得
- 94 おもてなしをさらに向上させるために（応用編）



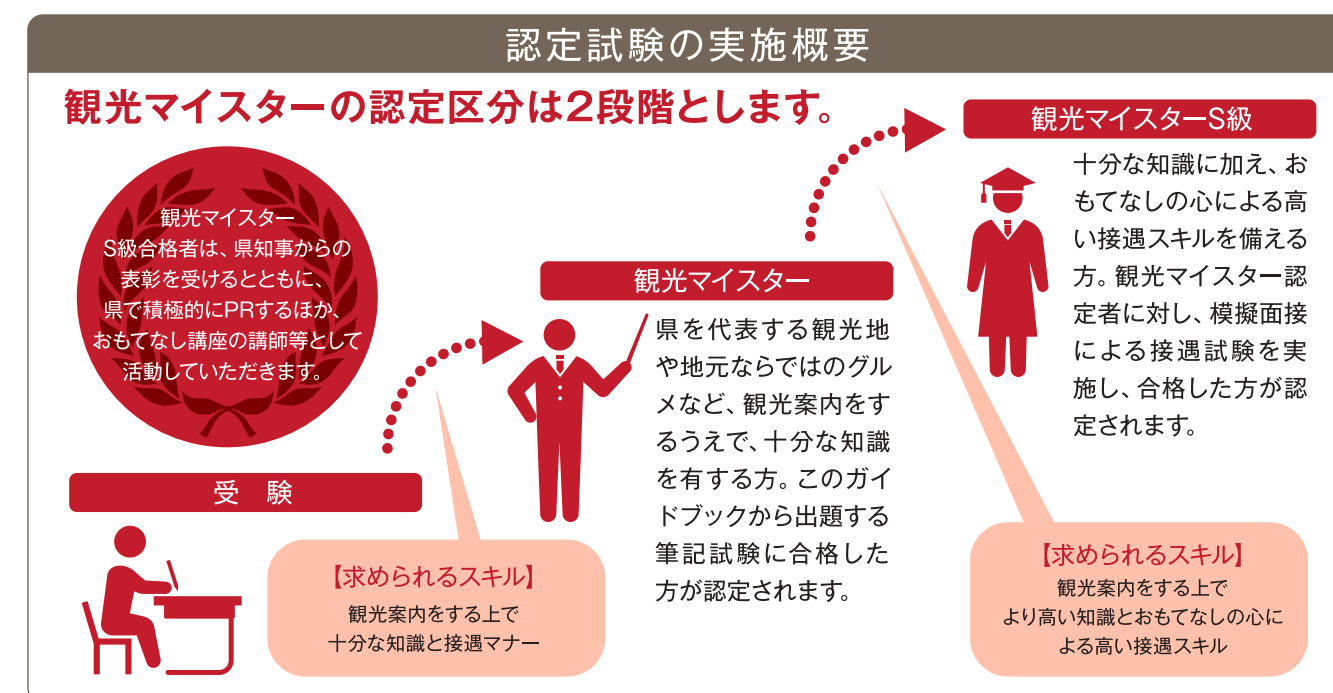
おもてなし日本一を目指すためには、
県民一人ひとりが



できるようになることが大切です。

いばらき観光マイスター制度とは？

この制度は、県、市町村、観光事業者、観光関係団体及び県民が一体となって「おもてなし日本一」を目指す「いばらき観光おもてなし推進条例」の制定（平成26年11月施行）を踏まえ、タクシー・バス乗務員、宿泊施設・観光施設従業員などの観光知識や接客スキルの向上を図るため、試験を実施したうえで、県が認定する制度です。



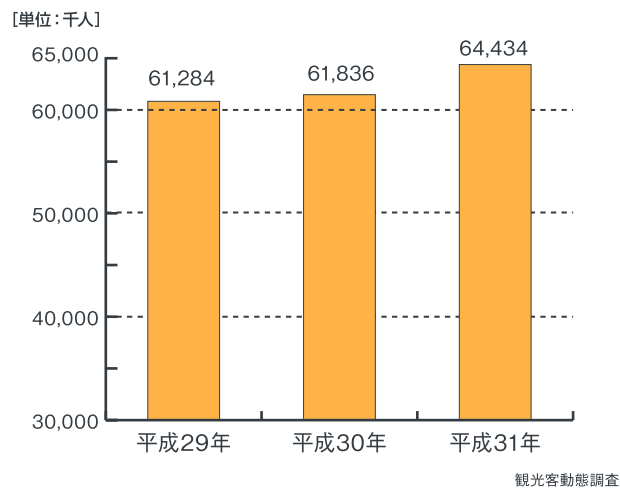
いばらき観光おもてなし推進条例について（概要）

目的	この条例は、心のこもったおもてなしによる観光の振興について基本理念を定め、観光事業者、観光関係団体及び県民のおもてなし力の向上を図り、豊かな地域社会の実現及び県民生活の向上に寄与することを目的とする。
おもてなしの定義	郷土への誇りと愛着を持って観光客に接し、心からの笑顔、挨拶、声掛け等により観光客を温かく迎え、及び地域の魅力を伝え、観光客が「訪れてよかった、また行きたい」と思えるようにすることをいう。
県の責務	県は、観光の振興に関する施策を策定し、及び実施するものとする。また、県民誰もが「いばらきのおもてなしの心得」を理解し、観光案内人となるよう必要な施策を講ずるよう努めるものとする。
観光事業者の責務	観光事業者は、観光客に良質なサービスを提供するとともに、観光客への心のこもったおもてなしを通じて、地域の魅力の向上に主体的に取り組むものとする。
観光関係団体の責務	観光関係団体は、県、市町村、観光事業者及び他の観光関係団体と連携を図るとともに、観光に関する情報の発信、観光客の受入態勢の整備その他の観光の振興に資する活動を行うものとする。
県民の役割	県民は、自ら率先して、観光客を心のこもったおもてなしで迎えるとともに、地域における観光の振興に関する取組に積極的に協力するよう努めるものとする。

茨城県の観光の現状を把握しよう

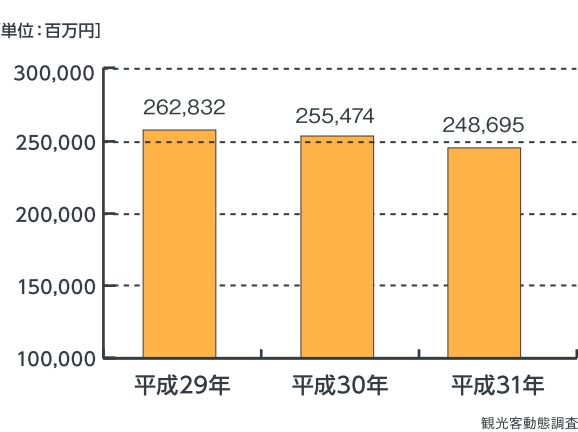
1 観光入込客数 (実人数)

令和元年の本県の観光入込客数は年々増加傾向にあります。



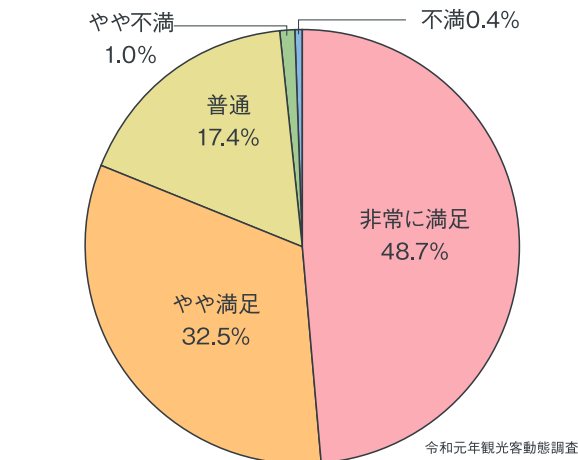
3 観光消費額

令和元年の本県の観光消費額は年々減少傾向にあります。



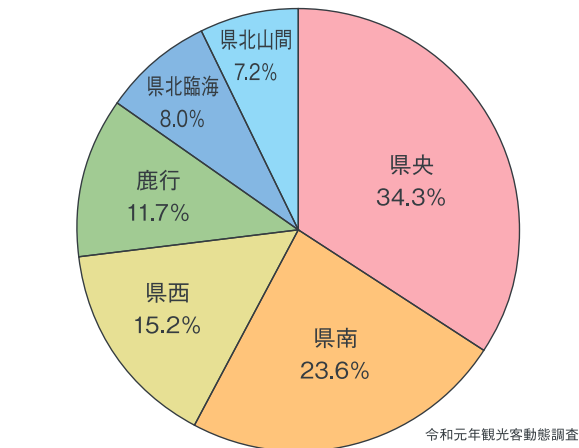
5 本県観光に対する満足度

本県の観光に対して約8割の方が満足している（非常に満足とやや満足の合計）結果となっています。



2 地域別観光地点等入込客数の割合

地域別で比較すると県央エリアと県南エリアの入込客数が県全体の6割弱を占めています。



4 本県を訪れる1人当消費額

近年3年間の消費額を平均すると、宿泊客は約23,800円、日帰り客は約3,900円となっています。

	1人当消費額 (円/人回)		
	全体	宿泊	日帰り
平成29年	6,645	22,838	4,239
平成30年	6,322	23,313	3,949
平成31年	6,176	25,023	3,559

観光客動態調査

6 宿泊旅行調査による本県の全国順位

本県に宿泊された方の評価を全国比較した場合、多くの項目において低位となっています。

地元ならではのおいしい食べ物が多かった	52% (42位)
魅力のある特産品や土産物が多かった	38% (44位)
魅力的な宿泊施設が多かった	24% (46位)
子供が楽しめるスポットや施設が多かった	25% (15位)
若者が楽しめるスポットや施設が多かった	24% (17位)
大人が楽しめるスポットや施設が多かった	29% (46位)
地元の人のホスピタリティを感じた	18% (43位)
現地で良い観光情報を入手できた	18% (45位)
現地へのアクセスが良かった	35% (37位)

じゃらん宿泊旅行調査2019 (じゃらんリサーチセンター)

茨城県の主な観光資源と交通網



※令和2年8月現在

茨城県を代表する 観光資源

県北エリア

日立市／常陸太田市／高萩市／北茨城市／
常陸大宮市／那珂市／東海村／大子町

変化に富んだ海岸線や久慈川、那珂川の清流をはじめ、八溝山系の山並み、滝や渓谷、里山などの季節ごとの豊かな自然景観が楽しめるスポットの多いエリアです。特に紅葉の季節には北茨城市の花園渓谷、高萩市の花貫渓谷、常陸太田市の竜神大吊橋、大子町の袋田の滝周辺は大きな円を描くように周遊ができます。特に近年、竜神大吊橋でのバンジージャンプは新たな観光スポットとして国内外から人気を博しています。文化的にも北茨城市には日本美術院を築いた岡倉天心ゆかりの六角堂、常陸太田市には水戸藩第2代藩主徳川光圀公の隠居所でもある西山御殿(西山荘)、日立市には日立製作所創業者・小平浪平の足跡を記念した小平記念館があります。交通面では、国道6号や国道349号、JR常磐線やJR水郡線などにより南北のアクセスは整っています。東西の便については整備が進められていますが、国道461号の一部で道幅が狭い道路がある等やや行き来に難がありますので、周遊モデルを提案するときは交通手段などにも留意する必要があります。

県北エリア周遊ガイド注意点

県北エリアの山間部は、道幅の狭い道路がありますので、自らの車を運転する観光客に対しては予め説明しておくなど配慮が必要です。さらに、冬季は道路が路面凍結している可能性がありますので、スタッドレスタイヤの装着等十分注意して運転する必要があります。また、紅葉の時期には、袋田の滝、竜神大吊橋、花貫渓谷等の紅葉スポットを巡る周遊バスが運行される場合もありますので、バスを利用した周遊コースを提案するのもおすすめです。

- ☒ このエリアでは、そば打ち体験やバンジージャンプなど、事前予約の必要な体験施設も多いので注意が必要です。早めの計画立てと事前予約をしておきましょう。
- ☒ 紅葉、果樹狩り、常陸秋そばなど秋の魅力が多いのがこのエリアの特徴です。この時期は特に多くの観光客が訪れるので、渋滞を想定し余裕を持ったプラン設定にしましょう。
- ☒ 北茨城市、大子町、常陸太田市、常陸大宮市には温泉施設も多く、日帰り入浴に対応した施設も多くあります。周遊プランの途中に提案すると喜んでもらえるかもしれません。
- ☒ 地元の農産物などを販売している道の駅や直売所など、観光スポット以外にお土産を購入できるような場所をルート内に組み込むと良いでしょう。



袋田の滝

大子町袋田 3-19
TEL.0295-72-0285(大子町観光協会)



六角堂

北茨城市大津町 727-2
TEL.0293-46-0766(茨城大学五浦美術文化研究所)



西山御殿(西山荘)

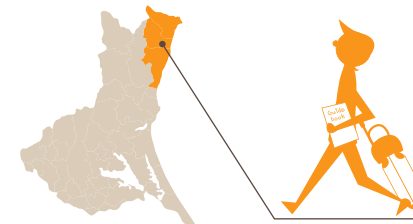
徳川ミュージアム所蔵 撮影 阿部浩
(C)徳川ミュージアム・イメージアーカイブ/ DNPartcom

常陸太田市新宿町 590
TEL.0294-72-1538(徳川ミュージアム西山御殿)



竜神大吊橋

常陸太田市天下野町 2133-6
TEL.0294-87-0375(水府物産センター)



県北
エリア

観光スポット

日立市・高萩市・北茨城市

道の駅 日立おさかなセンター

地元漁師の店や地元鮮魚店が軒を連ねる市場スタイルの施設で、新鮮な海の幸を産地価格で購入できます。平成26年4月に道の駅に登録されました。



日立市 かみね公園

桜の名所で園内には、ソメイヨシノなどの約1000本の桜が咲き誇ります。また、ゾウやキリンなどへのエサやり体験ができる動物園ほか、遊園地やレジャーランド、吉田正音楽記念館などが併設されています。



高萩市 花貫渓谷

約60mの長さの汐見滝吊り橋からの眺めが絶景です。花貫川のせせらぎを聞きながら、春の新緑や秋の紅葉など四季折々の自然の姿を満喫できます。



高萩市 穂積家住宅

江戸時代中期に建てられた豪農の屋敷で、茅葺き屋根の主屋は県指定有形文化財。「桜田門外ノ変」や「高がクルリ」などロケ地としても使用されています。



高萩市 高戸小浜海岸

切り立った海食崖に挟まれた二つの入り江を持つ景勝地で、「日本の渚・百選」の一つに選ばれています。夏は磯遊びスポットとしても人気があり、家族連れで楽しむ姿が多く見られます。



北茨城市 六角堂

近代日本美術の発展に大きな功績を残した岡倉天心が明治38年に自ら設計したもので、朱塗りの六角形の建物は「観瀾亭」ともいわれています。



北茨城市 北茨城市漁業 歴史資料館よう・そー

北茨城市の伝統文化、漁業、あんこうなどについて分かりやすく展示している資料館です。漁業体験も受付けています。



北茨城市 茨城県天心記念 五浦美術館

岡倉天心や横山大観をはじめ、五浦で過ごした作家たちの作品や資料を通じて日本美術の歴史に触れられる場所です。



グルメ・お土産



味勝手丼

日立市

日立おさかなセンター内あかつ水産(みなと町横丁商店街)で、新鮮な海鮮具材を選び、自分好みにアレンジできる「味勝手丼」(味噌汁付)。そのほかに、浜焼きを楽しむこともできる。



大みか饅頭

日立市

日立の名物として長年親しまれてきた薯蕷饅頭(じょうようまんじゅう)。山芋をすりおろして米粉を加えた皮が特徴の、白さ・上品さ・美しさを兼ね備えた和菓子。



花貫フルーツほおずきジャム

高萩市

色鮮やかなオレンジ色のジャムは、実をそのまま食べた時に感じる酸味やほろ苦さが深みのある甘みに包まれ、パンはもちろん、ヨーグルトや料理ソースとしても使うことができます。



花貫フルーツほおずきアイス

高萩市

希少なフルーツほおずきを贅沢に使用したアイスは、ミルクとの相性も良くほおずき本来の美味しさと芳醇な香りが凝縮された一品です。茨城お土産大賞最高金賞。



アンコウ鍋

北茨城市

北茨城市が発祥の地とされる料理「アンコウ鍋」。築地市場「鍋グランプリ」で、グランプリを獲得するなど、全国に認められた一品です。



海鮮・干物グルメ

北茨城市

市内の漁港で水揚げされた新鮮な魚介をはじめ、ヤナギガレイやメヒカリの干物やアンコウを練り込んだ水産加工品などを多数取り揃えています。



どぶろく

北茨城市

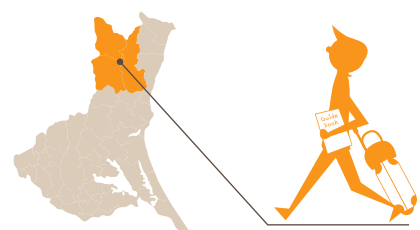
平成16年に関東初の「どぶろく特区」に北茨城市が認定されました。令和2年7月時点で、「どぶろく」を味わえる農家民宿は3軒あります。



ガラス工芸

北茨城市

ガラス工房シリカでは、ガラス製品を販売しているほか、スタッフの指導を受けながら、吹きガラスやサンドブラストなどの体験ができます。



県北 エリア

観光スポット

常陸太田市・常陸大宮市・大子町

常陸太田市 竜神峡 アウトドアフィールド

竜神ダム湖でカヌー、ボート、SUP(サップ)が体験できます。初めての方でもダム湖のため流れが少なく、インストラクターの指導のもと気軽に体験できます。



常陸太田市 金砂ふるさと体験交流施設 かなさ笑楽校

かなさ笑楽校は、旧金砂小学校を改修し、豊かな自然体験や生活体験ができる体験交流施設です。グラウンド、体育館を利用した合宿や宿泊、ボウリング体験もできます。また、校舎の3階では、4室のほかに図書室、音楽室が完成し、カラオケやeスポーツ等が楽しめるようになりました。



常陸大宮市 道の駅常陸大宮 〜かわプラザ〜

平成28年3月にオープンした道の駅。関東屈指の清流、鮎の舞う久慈川のほとりに位置する道の駅常陸大宮は、豊かな緑とさわやかな風の心地よい憩いの場。重点「道の駅」に選定されていて、地域の魅力を発信し、みなさまの居心地の良い交流の場づくりを目指しています。



大子町 八溝山

茨城県の最高峰を誇る八溝山。夏場には、生き生きと色づく緑の中、森林浴を楽しみに訪れる人もいます。



常陸太田市 竜神大吊橋

竜神ダムの湖上にかかる吊橋で、375mの全長は日本最大級。常設の竜神バンジーは日本最大級となる高さ約100mからバンジー・ジャンプも体験できます。



常陸大宮市 西ノ内紙 紙のさと 和紙資料館

和紙の原料となるコウゾの生産地である常陸大宮市山方。昔から続く和紙作りの見学や漉き絵の体験ができます。売店もあり、趣きある和紙や加工品が販売されています。



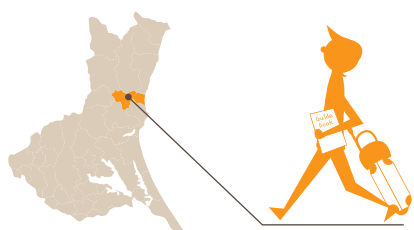
大子町 つきまち 月待の滝

高さ17m、幅12メートルの滝で安産や子育てに御利益があるとされている。滞ることなく、滝の裏側に入れることから「裏見の滝」とも呼ばれています。



大子町 大子広域公園オートキャンプ場 グリーンヴィラ

奥久慈の豊かな自然を体験することができるオートキャンプ場です。公園内にはアスレチックや温泉、温水プール等の施設も充実しています。



県北 エリア

観光スポット

那珂市・東海村

那珂市 茨城県植物園

広大な敷地には約600種、約5万本の植物があります。バラ園、カエデ園、ボタン園のほか、園内には熱帯植物館もあります。



那珂市 静峰ふるさと公園

八重桜をはじめ、四季折々に咲く植物の他、遊具、親水施設、ノルディックウォーキングコース等も整備され、年間を通し多世代で楽しめる公園です。



東海村 東海十二景

水と緑と陽光に恵まれ、豊かな自然の魅力あふれる東海村。緑の色濃い平野と陽光が降り注ぐ大海原に面したフィールドは自然と触れ合う散策に最適です。東海村の自然環境を代表し、村民の投票によって選ばれた四季折々の魅力を映す東海十二景めぐりもおおすすめです。



那珂市 那珂総合公園

野球場、テニスコートなどの施設が揃い、那珂市歴史民俗資料館も併設されています。また、夏には公園周辺約4haの畑に25万本のひまわりが咲き誇ります。



東海村 大空マルシェ

東海村村松エリア伊勢神宮の分霊を祀る「大神宮」、日本三休庵空蔵のひとつ「村松虚空蔵堂」。歴史深きこのロケーションで、東海村の文化と歴史の魅力を次世代に伝えるマルシェを開催します。ハンドメイドクラフト品の販売、ワークショップ、アコースティックライブ、アートパフォーマンス、エリアツアーなどを行います。



東海村 原子力科学館

原子力や放射線利用の基礎的な事柄を紹介している展示館。展示室にある自然放射線の飛んだ跡が飛行機雲のように観察できる「霧箱」は世界最大級の大きさです。



グルメ・お土産



つけけんちんそば 常陸太田市

温かい具沢山のけんちん汁に冷たいそばをつけて食べるつけけんちんそばは、山あいの地域では昔から米のかわりに主食として食べられてきました。



凍ごんにゃく 常陸太田市

江戸時代から農閑期の副業として盛んに作られてきた保存食です。昭和30年代後半から生産者が激減し、現在は数軒の生産者を残すのみとなっています。



里美ジェラート 常陸太田市

里美地区の新鮮・搾りたての牛乳を使用したジェラート。口に入れたときにふわっと広がるミルクの風味とジェラート特有の口どけ感が人気です。



ゆずサイダー 常陸大宮市

ゆずサイダーは、地元で採れた多田錦という香り高いゆずを使った爽やかな風味が楽しめるサイダーです。



生クリーム大福 常陸大宮市

25年程前に茨城県で最初に生クリーム大福の販売を開始。餡と生クリームの相性が良いことに注目して商品開発したものです。



ゆずパスタソース 常陸大宮市

地元御前山産ゆず「多田錦」と、ガーリックの風味が食欲をそそるパスタソースです。茹でたパスタに和えるだけで、手軽に美味しいゆずベロロンチーノができます。



奥久慈しゃも料理(しゃも親子丼) 大子町

奥久慈の大自然の中で十分運動をさせて育てた奥久慈しゃも。「奥久慈しゃも食べっぺMAP」で各店が紹介されています。



アップルパイ 大子町

奥久慈りんごの産地。大子では、りんご園やレストラン、菓子店などがオリジナリティを活かしたアップルパイを焼いています。最近では、アップルパイのイベントも開催され、人気が高まっています。

グルメ・お土産



七運汁 那珂市

「七運」は、那珂市の額田地区に江戸時代から伝わる民話「額田のたつぷい」に登場する幸運を呼ぶ食べ物「七運汁」から命名されました。



かぼちゃまんじゅう 那珂市

特産の那珂かぼちゃの濃厚な餡を大和芋入りのふくらとした食感の皮で包みました。市のキャラクター「ひまわり大使 ナカマロちゃん」の焼き印入りです。



那珂かぼちゃ 那珂市

「一蔓一果」の有機栽培で完熟採りを基準としたブランドかぼちゃ。栗のようなホクホクとした食感と濃厚な甘さが特徴です。



干しいも 東海村

11月～2月の乾燥時期に作られる干しいも。茨城県は、干しいもの生産量が全国1位で、その主な産地の一つが東海村です。



村松の福俵最中 東海村

村松山虚空蔵堂で縁起物として親しまれている福俵を最中にしました。俵の形をした最中の中には、たっぷりあんが入っており、小倉・しそ・栗あんの3種類があります。



ほしいもせんべい 東海村

こだわりのほしいも農家で作ったおせんべい。100%自然の味をお楽しみください。

茨城県を代表する 観光資源

県央エリア

水戸市／笠間市／ひたちなか市／
小美玉市／茨城町／大洗町／城里町

県庁所在地の水戸市を中心とした、県を代表する観光施設からグルメ、景観まで幅広く楽しめるエリアです。また、水戸市の水戸芸術館、茨城県近代美術館、徳川ミュージアム、笠間市の笠間焼で有名な茨城県陶芸美術館、笠間日動美術館など「アート」に関する造詣が深いのもこのエリアの特徴です。水戸徳川家のお膝元として栄えた水戸市には、中心市街地に隣接する都市公園としては日本一の面積を誇る偕楽園公園を中心に史跡も多くあります。平成27年4月には文化庁が新たに創設した「日本遺産」に、弘道館・偕楽園をはじめとする水戸市の近世日本の教育遺産群が認定されました。大洗町はアニメ「ガールズ&パンツァー」の舞台になったことで、アニメファンなどの観光客も増えました。交通の面では、大洗サンビーチやひたちなか市の国営ひたち海浜公園などはシーズンになると交通渋滞が発生する場合があります。

県央エリア周遊ガイド注意点

県央エリアは常磐道、北関東道等の高速道路やJR常磐線、JR水戸線、ひたちなか海浜鉄道湊線、JR水郡線、鹿島臨海鉄道大洗鹿島線等の鉄道のほか、茨城空港が整備されており、交通の便が比較的良好なのがポイントです。特に、水戸市は人口が多く交通量も多いので、水戸駅や偕楽園周辺を中心に混雑する可能性があります。主要観光施設を周遊する際には、公共交通機関やタクシーも充実しているのですが、連休時やイベント開催時などは混雑する可能性があるので注意が必要です。

- 水戸の梅まつりや水戸黄門まつり、陶炎祭など大規模なイベントや5月の大型連休時の国営ひたち海浜公園など交通規制や宿泊の案内に注意が必要です。
- 海水浴シーズンは、大洗方面へ向かう主要道路の混雑が予想されます。迂回路を案内する際は、運転にくれぐれも注意するよう促しましょう。
- 水戸市内中心市街地は、交通量に対し道幅が狭い場所や一方通行の道路も多くあります。弘道館や水戸芸術館の周辺は特に留意して案内しましょう。
- 高速道路、鉄道、茨城空港などを利用した多様なルートでの来訪があります。タクシーやレンタカー、パーク&ライド等、それぞれに合わせた周遊プランの設定が必要です。



偕楽園

水戸市常磐町 1-3-3
TEL.029-244-5454(偕楽園公園センター)



国営ひたち海浜公園

ひたちなか市馬渡字大沼 605-4
TEL.029-265-9001



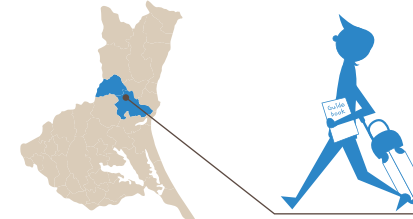
アクアワールド茨城県大洗水族館

大洗町磯浜町 8252-3
TEL.029-267-5151



笠間工芸の丘

笠間市笠間 2388-1
TEL.0296-70-1313



県央
エリア

観光スポット

水戸市・城里町

水戸市 弘道館

天保12(1841)年に徳川斉昭公により創設された日本最大規模の藩校。慶喜公も5歳から11歳までここで英才教育を受けました。正門、正庁、至善堂は国の重要文化財に指定されています。



水戸市 森林公園

園内では、季節によって新緑や紅葉の中でのハイキングなどが楽しめます。また、恐竜のオブジェやふれあい牧場、滑り台などは、子供たちに大人気です。



水戸市 常磐神社

水戸藩を代表する2代藩主徳川光圀公、9代藩主徳川斉昭公を祀る神社です。義烈館には陣太鼓などが展示されています。



城里町 ふれあいの里

キャビンやオートキャンプ場、バーベキューエリアがあり日帰りでも宿泊でも身近に自然を楽しめます。天文台では本格的な天文観測が体験できます。



水戸市 植物公園

テラスガーデン、芝生園、ロックガーデンなどからなる洋風庭園。2017年4月にリニューアルオープンした「水戸 養命酒薬用ハーブ園」では、「ハーブガーデンエリア」と「江戸時代の水戸藩にまつわる薬草エリア」の2つのエリアを楽しむことができます。



水戸市 千波湖

千波湖は偕楽園の下に広がる淡水湖で、県北ジオサイトの一つに選ばれています。湖畔には、遊歩道やカフェがあり、外周3kmと軽い散策に適しています。



水戸市 保和苑

元禄時代、水戸光圀公(水戸黄門さま)が寺の庭を愛されて「保和苑」と名付けられたのが始まりと言われています。アジサイや紅葉の名所として知られています。



城里町 鶏足山

標高430.5mの鶏足山には、弘法大師にまつわる伝説が残っており、伝説の中に登場する護摩焚石や鶏冠の形をした大きな鶏石があります。



グルメ・お土産



梅酒

水戸市

水戸は梅の名所であり梅酒も多くあります。また、明利酒類の「百年梅酒」は、平成20年に大阪で開かれた梅酒の全国大会で、見事日本一となりました。



納豆

水戸市

水戸地方は大豆の生産が多く、農家では納豆を自家製造し食していました。明治22年の水戸駅の開業に合わせて販売されたことから全国的に有名になりました。



水戸藩らーめん

水戸市

徳川光圀公が食べたといわれているラーメンです。その当時の味を忠実に再現し、現代人の味覚に合わせたご当地ラーメンが「水戸藩らーめん」です。



うなぎ

水戸市

水戸市の北を流れる那珂川は川魚の宝庫です。そのため、水戸市内にはうなぎの名店が多くあります。



提灯

水戸市

岐阜や八女とならび「提灯の日本三大産地」に数えられる水戸の提灯は、「水府提灯」の名で知られ、堅牢なつくりが特徴です。



ななかいの里コシヒカリ

城里町

七会地区で栽培されている「ななかいの里コシヒカリ」は平成23年に「お米日本一コンテスト」で最優秀賞に選ばれており、毎年、入賞しているブランド米です。



古内茶

城里町

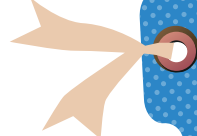
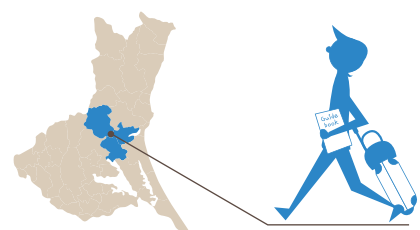
古内地区を流れる藤井川の清流に沿って栽培されている古内茶は、香りと洗みが特徴的で、茨城県三大銘茶の一つに数えられています。



レッドポアロー

城里町

城里町の桂地区で古くから栽培されており、根元が赤いのが特徴です。独特の風味と甘みがあり、食感白ネギに比べて柔らかく葉まで食べられます。



**県央
エリア**

観光スポット

笠間市・小美玉市・茨城町

笠間市 笠間稲荷神社

日本三大稲荷の一つ。春には藤の花、秋には菊の花を愛でることができます。江戸時代末期に建てられた御本殿は、国の重要文化財に指定されています。



笠間市 石の百年館

約100年に及ぶ稲田地区の採石の歴史が、貴重な資料と共にわかりやすく解説・展示されています。また、観光交流センターとしての機能も備えています。



小美玉市 茨城空港

首都圏や近隣からのアクセスが便利な空港です。年間100万人が訪れる観光スポットとしても人気があり、航空機が間近で見られる展望スペースもあります。



茨城町 ひめま 涸沼自然公園

34.5haの広大な敷地の涸沼自然公園は、平成27年にラムサール条約に登録された涸沼のほとりにあり、涸沼を一望できる広い芝生の広場やあじさいが咲き誇る谷などがあります。



笠間市 笠間工芸の丘

笠間芸術の森公園内にあり、ロクロや手ひねりなど陶芸体験やクラフトアート体験ができる施設。隣接する茨城県陶芸美術館では、笠間焼をはじめ、陶芸の紹介・展示をしています。



笠間市 筑波海軍航空隊記念館

平成25年末に公開された映画「永遠の0」のロケ地となりました。戦時中の特攻隊員の遺品や手紙などの展示があり、当時を知る上で貴重な場所となっています。



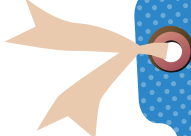
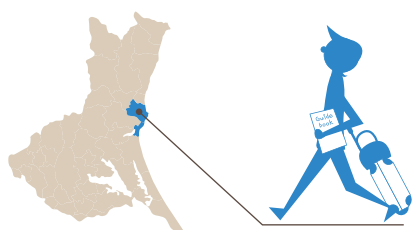
小美玉市 空のえき「そ・ら・ら」

平成26年にオープンした施設で、農産物直売所やレストラン、地元住民によるチャレンジショップなどがあり、お土産選びやお食事におすすめです。



茨城町 いそさき ポケットファームどきどき

自然・農業・食べ物について、知る・考える・そして体験することの大切さを振り返るために誕生した農業体験型直売所施設で、旬の野菜・果物等が販売されています。



**県央
エリア**

観光スポット

ひたちなか市・大洗町

ひたちなか市 国営ひたち海浜公園

空・海と共に丘一面に広がる青一面のネモフィラは、書籍「死ぬまでにやりたい!世界の絶景」に選出され、国内外から注目されています。



ひたちなか市 那珂湊おさかな市場

早朝に水揚げされた鮮度抜群の魚が、お求め安い価格で販売されています。更には、お寿司や海鮮丼など、旬の海の幸を楽しめる飲食店も多数軒を連ねています。



ひたちなか市 虎塚古墳

古墳時代末期の7世紀前半に造られた全長56.5mの前方後円墳です。昭和48年の発掘調査で発見された石室内の保存状態が良好な彩色壁画は、東日本を代表する壁画であり、春と秋には壁画の一般公開が行われています。



ひたちなか市 みなと 湊公園

公園内には、水戸光圀公が須磨明石(兵庫県)から取り寄せたといわれる「湊御殿の松」と呼ばれる樹齢300年以上の黒松が生育しており、市から天然記念物として指定されています。



大洗町 大洗サンビーチ

快水浴場百選に選定されており、県内で最も多くの海水浴客が訪れています。白砂と青松が美しく続き、遠浅で広い砂浜が特徴の海水浴場で、家族連れに人気があります。



大洗町 アクアワールド 茨城県大洗水族館

約580種の海の生物を見ることができる水族館で、サメの飼育種類数約50種類以上は日本一になります。1日数回開催される「イルカ・アシカオーシャンライブ」が特に人気です。



大洗町 いそさき 大洗磯前神社

県指定文化財の拝殿をはじめ関東一の大鳥居としても知られています。また、大洗海岸の岩場の先端に建つ「神磯鳥居」は一見の価値があります。



大洗町 大洗マリンタワー

地上60mの大洗のマリンタワーです。3階には展望室があり、条件が揃えば富士山も望むことができます。また、2階には展望喫茶があり、海を眺めながらの食事も楽しめます。



グルメ・お土産



笠間焼

笠間市

江戸時代中期に箱田村(現:笠間市内)の久野半右衛門が信楽焼の陶工の指導を受け窯を築いたのが笠間焼の始まりとされています。陶器市「笠間の陶炎祭」は50万人を超える人で賑わいます。



笠間の地酒

笠間市

日本最古の酒蔵のある笠間市。笠間の地酒は、豊かな米と厳しい寒さ、澄んだ水が生み出したうま味の深い地酒です。平成25年に「笠間市地酒を笠間焼で乾杯する条例」を制定。



笠間いなり寿司

笠間市

笠間いなり寿司の特徴は「そば」「くるみ」「舞茸」など様々な素材を使った「変り種いなり寿司」という点で、古くから市民や参詣客に親しまれてきました。



笠間の栗

笠間市

茨城県は、栽培面積・生産量ともに全国第1位の栗の生産地。中でも笠間市は栗の生産が盛んで、冷蔵貯蔵により甘みを極めた「笠間の栗(極み)」も有名です。



おみたまヨーグルト

小美玉市

小美玉市は全国有数の酪農地帯で、生乳の生産量は県内一。小美玉ふるさと食品公社が新鮮な生乳を使いヨーグルトを製造しました。平成26年に「乳製品で乾杯を推進する条例」を制定。



おみたまプリン

小美玉市

茨城空港開港に向けた町おこしのために誕生。地元産の平飼卵とノンホモ牛乳を原料の一つ一つ手作業で作られた最高級品です。



メロン

茨城町

茨城町は、昭和40年代からメロンの栽培をしている屈指の名産地。アンデス、クインシーを中心に、甘さと香りがゆたかなメロンを多種生産しています。



涸沼のしじみ

茨城町

汽水湖である涸沼は、良質なヤマトシジミの産地で、大きさ12mm以上のみを採ります。肉厚で濃厚なダシがとれることからしじみ汁に最適です。

グルメ・お土産



海鮮丼

ひたちなか市・大洗町

那珂湊港、平磯港、大洗港から水揚げされた新鮮な魚介類を使用したボリューム満点の海鮮丼がこのエリアで食べられるグルメとして人気です。



あんこう鍋

ひたちなか市・大洗町

「東のあんこう、西のふぐ」と呼ばれる茨城の代表的な冬の味覚です。ひたちなか市と大洗町には、あんこう鍋が食べられるお店がたくさんあります。



那珂湊焼きそば

ひたちなか市

60年以上前から地元で愛される漁師町生まれのご当地焼きそばです。うどんほどの太さになる「手延べせいろ蒸し麺」が特徴です。



ほっしーもも

ひたちなか市

大地にふりそそぐ太陽に育てられ、生産量日本一を誇るひたちなか市の「ほっしーもも」をパイ生地包んで焼き上げた香ばしく贅沢な商品です。



幸福の黄色いスタミナ

ひたちなか市

ひたちなか市発祥のスタミナラーメンと、食べると幸せになると言われているカレーのコラボによるご当地グルメ第6弾「幸福の黄色いスタミナ」が誕生しました。ビリヤードのカーレーススタミナスープが食欲をそそります。



たらし

大洗町

もんじゃ焼きにも似た大洗のご当地グルメ。小麦粉を水で溶き、キャベツや切りイカ、卵、ネギなど好みの食材を入れて醤油やソースで味付けしたシンプルなお鉄板焼きです。



シラス

大洗町

特別な鮮度管理を行った生食用シラス「海の輝き」は新鮮な生シラスが味わえます。また、シラスを茹で上げた「釜揚げシラス」や干した「ちりめんじゃこ」などの商品があります。



月の井酒造店

大洗町

大洗の商店街の中にある酒蔵。オーガニック日本酒「和の月」は、贈り物としてもおすすめできる逸品です。

茨城県を代表する 観光資源

鹿行エリア

鹿嶋市／潮来市／神栖市／
行方市／鉾田市

鹿島アントラーズのホームタウンとしても有名な鹿嶋市。鹿島神宮は、江戸時代の頃には伊勢神宮への参拝と並んで尊ばれました。東国三社参りとは、鹿島神宮と神栖市の息栖神社、千葉県香取市の香取神宮を参拝することで、その中間地点にある潮来市は宿場町として栄えた歴史を持ちます。潮来市の代表的な観光資源は約500種100万株のあやめ(花菖蒲)が見られる水郷潮来あやめ園。県屈指の工業地帯を持つ神栖市は工場夜景の名所としても人気です。サッカー合宿の聖地とも称され、隠れた観光資源を持っています。農業が盛んな鉾田市や行方市では、農業を観光資源として活用する動きも。特に全国的にも珍しいメロン狩りは、このエリアの特色を生かした観光資源の一つです。沿岸地域は国道51号や国道124号、鹿島臨海鉄道大洗鹿島線が通り比較的交通の便も良いです。海水浴期間中は、鉾田市の大竹海岸鉾田海水浴場、鹿嶋市の下津・平井海水浴場、神栖市の日川浜・波崎海水浴場など多くの海水浴客で賑わいます。

鹿行エリア周遊ガイド注意点

鹿行エリアの中央には北浦が位置していますが、鹿行大橋(国道354号)や北浦大橋(県道186号)等により、東西の移動をすることができます。北浦を横断する周遊ルートを提案する場合は、迂回路の少ないことも考慮しましょう。また、鹿島アントラーズのホームゲームのときはカシマサッカースタジアム周辺で渋滞が発生することもありますので、周遊する際は注意しましょう。

✓ 海水浴シーズンは、鉾田市、鹿嶋市、神栖市の海水浴場が賑わいますが、周辺観光施設も把握しておき、併せて案内できるようにしましょう。

✓ 例年多くの観光客が訪れる水郷潮来あやめまつり開催中は、周辺の道路が渋滞する可能性があります。案内する際は余裕を持ったスケジュールにしましょう。

✓ カシマサッカースタジアムでの観戦者の中で宿泊を希望する方には、鹿嶋市だけでなく神栖市や潮来市などの近隣市町村の宿泊施設まで案内できると良いでしょう。

✓ 神栖市はサッカーの合宿が盛んに行われています。特に、夏は宿泊施設も満員になることも考えられるので、早めの予約案内を心掛けましょう。



水郷潮来あやめ園

潮来市あやめ 1-5
TEL.0299-63-1111(潮来市観光商工課)



鹿島神宮

鹿嶋市宮中 2306-1
TEL.0299-82-1209(鹿島神宮社務所)



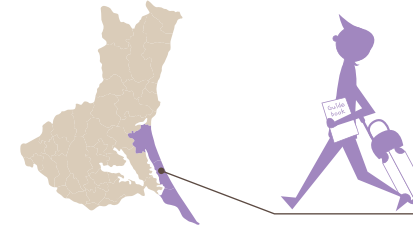
カシマサッカースタジアム

鹿嶋市神向寺後山 26-2
TEL.0299-84-6622



鹿島灘海浜公園

鉾田市大竹 390
TEL.0291-34-1010



鹿行
エリア

観光スポット

鹿嶋市・神栖市・鉾田市

鹿嶋市 鹿島神宮

日本建国・武道の神様である「武甕槌大神」を御祭神とする神武天皇元年(紀元前660)創建と伝えられている神社で息栖神社・香取神宮とともに東国三社と呼ばれています。



鹿嶋市 カシマサッカースタジアム

鹿島アントラーズの本拠地で、日本で初めて建設されたサッカー専用スタジアムとしても有名です。2020年東京五輪サッカー追加会場に決定しました。



鹿嶋市 大野潮騒はまなす公園

約3,500本のハマナスが咲く公園は、宇宙展望塔がシンボルです。展望塔からは、筑波山や鹿島灘の大パノラマが楽しめます。



神栖市 港公園(工場夜景)

シンボルは高さ52mの展望塔で、鹿島港や鹿島臨海工業地帯が一望できます。日没の早い時期には工場夜景が楽しめ、昼とは違った風景が楽しめます。



神栖市 息栖神社

息栖神社は鹿島神宮、香取神宮とともに東国三社と呼ばれ古くから信仰を集めてきた神社で、東国三社巡りツアーなどが行われています。



鉾田市 大竹海岸鉾田海水浴場

茨城のゴールドコーストとも呼ばれ、遠浅で長い海岸線を持つ海水浴場です。海水浴期間中はライフセーバーが常駐しているので、安心して海水浴が楽しめます。



グルメ・お土産



鹿島灘はまぐり
鹿嶋市

太平洋と広大な砂浜が育てた自然からの贈り物。実が厚く濃厚なうまみがあり、酒蒸し、潮汁、焼きはまぐり、カレーなど様々な料理おいしさを堪能できます。



カミスコくんサブレ
神栖市

神栖市のイメージキャラクターの顔をかたどったサブレです。生地には神栖市産米粉、茨城県産メロンを使用。神栖市の部分は赤いチョコを塗って表現しています。



鹿島だご
鹿嶋市

鹿島灘沖で獲れた「地たこ」です。栄養豊富な海で育っているため、とても肉厚で身がしまっており、濃厚な味わいが特長です。



メロンbaum
鉾田市

モンドセレクションや全国菓子大博覧会など世界5大大会で受賞をしている商品。平成26年の茨城県主催「第1回おみやげコンクール」でも最優秀賞を受賞しました。



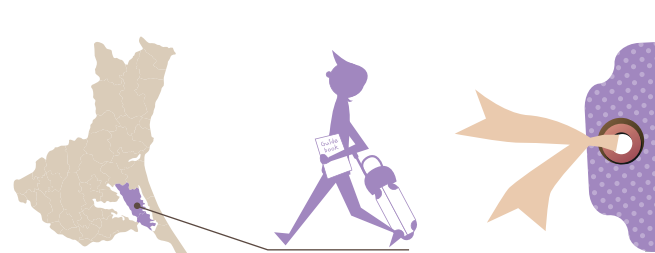
神栖メンチ
神栖市

日本一の生産量を誇る神栖市のビーマン。そのビーマンを細かく切り、旨味たっぷりの挽肉の中に練りこんだメンチです。



トマトジュース
鉾田市

糖度8度以上のトマト「あまエル」を使用したものや甘味と酸味のバランスを重視した「ちゅう太郎」のみを使用したトマトジュースがあり栄養たっぷりで。



鹿行エリア 観光スポット

潮来市・行方市

潮来市 水郷潮来あやめ園

園内には約500種100万株のあやめ(花菖蒲)が植えられており、毎年5月下旬から6月下旬に開催される「水郷潮来あやめまつり」の会場になっています。



潮来市 あじさいの杜 (二本松寺)

天長年間(824)、慈覚大師円仁によって現在の潮来市茂木に創建されたと伝えられています。6月中旬から7月上旬にかけて約100種1万本のあじさいが見事に咲きます。



潮来市 道の駅いたこ

太平洋沿いを走る国道51号沿線の観光スポットへの出発地点となる施設。お食事やお土産購入をお楽しみ下さい。



行方市 旧畑家住宅 麻生藩家老屋敷記念館

江戸時代の麻生藩家老・畑家の武家屋敷で県指定有形文化財。上層武家住宅の遺構は、県内にも数が少なく貴重なものとなっています。



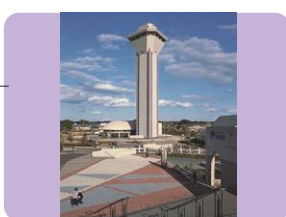
行方市 西蓮寺

延暦元年(782)に天台宗の僧最仙によって創建されたと伝えられる古刹で、「相輪様」や国指定重要文化財の「仁王門」をはじめとする数多くの文化財を持っています。



行方市 霞ヶ浦 ふれあいランド

霞ヶ浦大橋のもとにそびえる虹の塔がシンボルの施設です。ボルダリングやレンタサイクルなど親子で楽しめるレジャーが充実しています。



グルメ・お土産



鯉のうま煮
潮来市

利根川の豊かな水資源により豊富に採れる魚介類。昔から川魚料理が有名で、特に鯉をじっくり煮込んだ甘煮「鯉のうま煮」は昔から潮来名物として親しまれてきました。



行方バーガー
行方市

地元の野菜や特産品を活用したご当地バーガーで、霞ヶ浦で養殖しているアメリカナマズをパティに使っています。「行方市観光物産館こいこい」限定商品です。



手焼きせんべい
潮来市

水郷潮来は米どころであるため、せんべいは古くから有名です。昔ながらの伝統手法で作られた手焼きのせんべいはお土産にもおすすめです。



NAMEGATA ICE
行方市

行方市の美味しい農作物がそのまんまアイスになりました。自然派好みの方へおススメのアイスです。味は6種類。いばらキッスを使用したイチゴミルク味など原料にもこだわっています。



漬物
潮来市

てっぱう漬や甘らっきょうなど地元野菜と秘伝のたれを使った手作りの漬物を扱うお店がたくさんあります。お米やお酒のお供にもおすすめです。



白帆焼き
行方市

帆引き船をモチーフに考案された白帆の形をした大判焼きです。「行方市観光物産館こいこい」で販売しているので、観光帆引き船を見学された後におすすめです。

茨城県を代表する観光資源

県南エリア

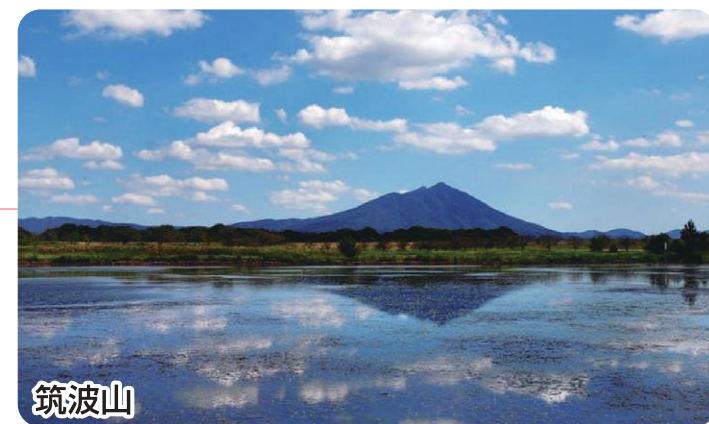
土浦市／石岡市／龍ケ崎市／取手市／牛久市／つくば市／守谷市／稲敷市／かすみがうら市／つくばみらい市／美浦村／阿見町／河内町／利根町

日本百名山の一つにも数えられる名峰・筑波山や国内第2位の面積を誇る湖である霞ヶ浦を有する県南エリア。かつて、石岡には常陸国国府が置かれたこともあり、史跡が数多く残されています。一方で、つくば市は研究学園都市として世界をリードする科学技術が集まっています。市内には約100にも及ぶ研究機関が置かれており、その科学技術の成果を身近に感じることのできるのが、つくば市の観光のポイントです。自然や歴史と科学、これらに一日で触れることができるのは大きな魅力です。常磐道や圏央道、JR常磐線や首都圏新都市鉄道つくばエクスプレスといった様々な交通手段での来訪が想定されます。また、つくば市や土浦市は比較的確泊施設も充実していますので、ニーズに合った幅広い提案ができるでしょう。

県南エリア周遊ガイド注意点

県南エリアの中でも、特につくば市は首都圏新都市鉄道つくばエクスプレスに加え市内循環バスが網羅されているため、交通の便に優れています。また、筑波山は市街地からは離れていますが、つくば駅からシャトルバスが運行されていますので、公共交通機関の利用も候補の一つに挙げられます。土浦市では、土浦駅周辺や国道6号を中心に混雑する可能性がありますので、周辺を案内する際は、時間に余裕を持ったプランの設定をしましょう。

- 首都圏新都市鉄道つくばエクスプレスやJR主要駅の周辺駐車場は、通勤利用者が混雑することが多いです。車での観光の際には留意した上での案内をしましょう。
- JR土浦駅周辺は一方通行や道幅の狭い道路もあり、運転する際には歩行者や自転車にも十分に注意するよう促しましょう。
- 土浦全国花火競技大会やまつりつくばなど、交通規制が伴う大イベントの開催時にはできる限り公共交通機関の利用を勧めましょう。
- 筑波山は登山初心者でも登りやすいと評判ですが、天候や状況によっては危険が伴うことがあります。服装や装備品など、十分な準備が必要です。



筑波山

つくば市筑波地内
TEL.029-866-1616(筑波山観光案内所)



JAXA 筑波宇宙センター

つくば市千現 2-1-1
TEL.029-868-2023



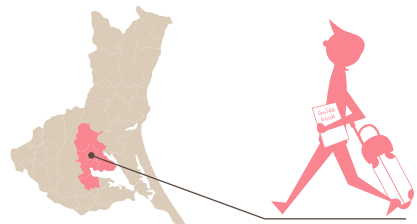
牛久大仏

牛久市久野町 2083
TEL.029-889-2931



茨城県フラワーパーク

石岡市下青柳 200
TEL.0299-42-4111



県南
エリア

観光スポット

土浦市・石岡市・かすみがうら市・阿見町

土浦市

土浦まちかど蔵「大徳」

江戸時代末期に造られた見世蔵、袖蔵、元蔵、向蔵の4棟を改修し、観光情報を提供する街のアンテナショップとして利用されています。レンタサイクルもあります。



土浦市

真鍋のサクラ

土浦市立真鍋小学校の校庭にある、樹齢100年を超えるサクラ。茨城県の天然記念物にも指定されています。



石岡市

茨城県 フラワーパーク

2021年春、四季で変化するバラテラスや県内の食材を楽しめるレストランなど、自然を五感で感じるフラワーパークへと生まれ変わります！
※2020年6月22日から一時休園中です。



石岡市

看板建築

看板建築とは、関東周辺で関東大震災後に商店などに用いられた、モルタルや銅板などで洋風のデザイン装飾を施した建築様式です。



かすみがうら市

交流センター

霞ヶ浦湖畔の土崎地区は、雄大な湖と豊富な農水産物を有する地域資源の宝庫として、ブルーリズム(鏡水空間の創造)や農水産業の振興を図るエリアです。かすみがうら市交流センターはこの中心拠点として平成27年3月に完成しました。1階にはカフェ、地元特産品などを扱うお店とレンタルサイクルがあり、2階は地元食材を使った料理を振る舞うレストランとなっています。



かすみがうら市

古民家江口屋

明治後期に建てられた元酒屋の趣ある建物が、地元の名工たちの手によりゲストハウスとして生まれ変わりました。「江口屋」という名前は、酒屋時代の屋号からいただきました。日本で2番目に大きな湯・湯ヶ浦が目の前。そばには、ナショナルサイクルロードに指定された「つくば湯ヶ浦りんりんロード」もあります。静かな寛ぎも、外遊びの楽しみも思いの素敵な時間を、どうぞお楽しみください。



阿見町

予科練平和記念館

予科練(海軍飛行予科練習生)出身者の遺書や遺品など貴重な予科練の歴史や町の戦史の記録を保存・展示し、命の尊さや平和の大切さを伝えています。



阿見町

あみプレミアム・ アウトレット

国内外の著名ブランド約160店舗が軒を連ねるアウトレットセンター。圏央道「阿見東IC」に直結した交通の便の良さと牛久大仏が見えるロケーションも人気です。



グルメ・お土産



土浦ツェッペリンカレー
土浦市

飛行船ツェッペリン伯号ゆかりのカレーを土浦商工会議所女性会が現代風にアレンジして再現したもの。地元産のレンコンなどをじっくり煮込んだカレーです。



レンコン
土浦市

土浦市は、日本一のレンコンの産地です。レンコンを加工したうどん、漬物、サブナなどの商品が人気を博しています。



いしおかサンド
石岡市

石岡市内の菓子店が地元産の農産物で作ったオリジナルスイーツで、各店の個性豊かな自慢の味を楽しめます。



しし鍋
石岡市

石岡市八郷の猟師が捕獲したイノシシを「しし鍋」として提供します。捕獲したイノシシは全頭検査して安心安全な肉を提供いたします。



かすみがうらやぐず
かすみがうら市

かすみがうらの大地が生んだ、とっても元気な可愛い妖精が、かすみがうら。そんなかすみがうらのやぐずは、マグカップから絆創膏様々な場面役に立つものから可愛いストラップまで、続々登場中！かすみがうら市交流センターにて販売中です。



BASSRISE
かすみがうら市

かすみがうら市産「ブルーベリー」を使用。ブルーベリーを贅沢に使用し、風味がよく、ブルーベリーな味わいのビールに仕上げました。また、ビールらしい苦味も健在で男性にも好評です。



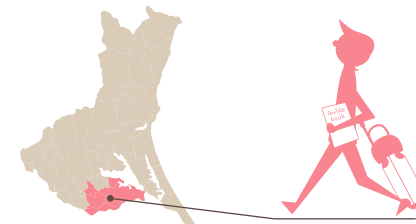
阿見グリーンメロン
阿見町

阿見町の名を冠した阿見グリーンメロンは大きくて糖度が高いことが特徴です。飽きのこない爽やかな甘さで、一度食べたらやみつきです。



スイカ(紅大)
阿見町

阿見町は茨城県の銘柄推進指定を受けている大玉スイカの産地です。新鮮でシャリシャリとした口あたりと糖度の高さが特徴で、町外の各地でも高い評価を受けています。



県南
エリア

観光スポット

龍ヶ崎市・牛久市・稲敷市・美浦村
河内町・利根町

龍ヶ崎市

牛久沼水辺公園

牛久沼のほとりにあり、沼の自然に触れることができる親水公園。白鳥を間近で見ることができるのも魅力の一つです。



龍ヶ崎市

カガミクリスタル

日本初のクリスタルガラス工場で、すべてが熟練した職人技術での作業です。工場で製造工程を見学できるほか、ショップでお土産品を購入することもできます。



牛久市

牛久大仏

台座を含めた高さが120mあり、青銅製立像では世界一の高さを誇る牛久大仏。胎内は拝観することができ、地上85mの胸の位置にある展望台からは外を眺めることができます。あ



牛久市

牛久シャトー

明治期の洋風建築の趣が残る赤レンガ造りの牛久シャトーは、明治36年に完成しました。平成20年には国の重賞文化財に指定されています。



稲敷市

大杉神社

大杉神社は日本唯一の夢むすび大明神といわれ、初詣や節分祭には毎年多くの参拝者が訪れます。



美浦村

JRA 美浦 トレーニングセンター

国内最大規模の競走馬調教施設。東京ドーム約48個分の広大な敷地内で、常時2,000頭を超える関東地区の競走馬が調教されています。



河内町

大利根飛行場

利根川河川敷にある大利根飛行場では、軽飛行機、モーターグライダー等のライセンスの取得やフライトトレーニング、チャーター、体験搭乗が可能。



利根町

柳田國男記念公苑

民俗学の父として知られる柳田國男が少年時代を過ごした旧小川家の母屋を再現した建物。奥の土蔵は資料館となっている。古民家のノスタルジックな雰囲気魅力。



グルメ・お土産



龍ヶ崎コロッケ
龍ヶ崎市

龍ヶ崎市商工会女性部有志により始まった、まちおこし「コロッケ」で、「Yahoo! ご当地メシ決定戦2014」優勝の実績を持っています。



とこしえ味噌かりんとう
牛久市

味噌蔵やマイチ味噌の濃厚な赤みそを使用し、市内のかりんとう専門店コルカリノが旨味深いかりんとうに仕上げました。



落花生
牛久市

豊かな牛久の土に抱かれて育った自慢の落花生。厳選された地元産の豆を使い、生産から加工までを一貫して行っています。



かっぱ大根
牛久市

かっぱの里・牛久市のかっぱを名につけた大根です。



すまんじゅう
美浦村

昔ながらの製造方法をかたくなに守り続けている美浦村の名物。蒸して食べても焼いて食べても天ぷらにして食べても美味しいです。



稲しきのあげもち
稲敷市

霞ヶ浦や利根川などの水辺で育む広大な水田で採れた稲敷自慢の米を使ったあげもちです。作り方で味が異なるので、様々な味のあげもちが楽しめます。



金江津れんこん
河内町

JJA稲敷蓮根部金江津支部のれんこんは、茨城県の青果物銘柄産地指定を受けている程で、シャキッとした歯ざわりの美味しいれんこんです。



とね味噌
利根町

昔ながらの寒仕込みの味噌で、町内の農家で作られています。地元の良質なお米と大豆を1:1の割合で混ぜて作った味噌です。

県南観光スポット

取手市・つくば市・守谷市・つくばみらい市

麒麟ビール 取手工場

平成19年まで37年間実際に使用していた国内最大級の銅製仕込釜が展示されています。ビールの製造過程で造られる一番搾り麦汁と二番搾り麦汁の比較試飲ができます。



筑波山梅林

筑波山梅林は筑波山中腹(標高約250m付近)に位置する市営の梅林です。4.5haの園内には、白梅・紅梅・緑がく梅などが植えられており、早咲きのものは1月下旬に見頃となるものがあります。園内のいたるところには筑波石の巨岩が散在し、梅とのコントラストも素晴らしく、独特の野趣があります。



四季の里公園

園内の池には、アヤメ、ハナショウブが約38,800株あり、5月上旬から6月中旬にかけて順に見頃を迎えます。その他にも、四季折々の花を楽しめます。



福岡堰

寛永2年(1625)に小貝川をせき止めて作られた福岡堰は、岡堰、豊田堰とともに関東三大堰の一つに数えられています。また、県内有数の桜の名所で開花期には見事な景観をつくります。



フォレストアドベンチャー つくば

フランス発祥の自然共生型アウトドアパーク。森の地形や樹木をそのまま生かし、地上10m以上の木々の間に張られたワイヤーをつたって空中移動するアクティビティはスリル満点です。



セグウェイシティツアー in つくば

日本で初めての立ち乗り式電動二輪車のセグウェイで公道を走りながら街中を散策できるツアーは、まさにロボットの街つくばならではのものです。



アサヒビール 茨城工場

見学をしながら案内係がビールの製造工程の紹介をします。見学後は、地上60mの試飲会場でできたてのスーパードライが楽しめます。



ワープステーション 江戸

時代劇オープンセットが建ち並び、国内でも数少ない野外型ロケ施設。NHKの大河ドラマや著名な映画などにも度々登場します。※一般公開は終了



グルメ・お土産



奈良漬・漬物
取手市



筑波ハム
つくば市

長期熟成、桜の薪による燻煙から生まれる筑波ハムの味は、職人の手と時間が作り出す深い味わいです。工場は見学もでき、お土産も購入できます。



福来みかん
つくば市



守谷将門がぶりメンチ
守谷市

守谷市商工会青年部が「食」によるまちおこし企画として、開発、商標登録したもので、市内の各種イベント販売で、人気商品となっています。



ブルーベリー
つくば市



のむヨーグルト
守谷市

20時間以上の時間をかけてゆっくりと熟成させることで、独特で深みのあるコクと粘度を生み出した「のむヨーグルト」です。



筑波北条米
つくば市



トマト
つくばみらい市

トマトの栽培が盛んで、市内産のトマトを使用したジュースや麺、ジャム、寒天ゼリーなどが作られています。

茨城県を代表する 観光資源

県西エリア

古河市／結城市／下妻市／常総市／筑西市／坂東市／桜川市／八千代町／五霞町／境町

筑波山の西側に続く広大な平野部。中央を鬼怒川が流れ、肥沃な土地と豊富な水資源に恵まれた県内有数の農業地帯でもあります。観光資源としては、国の重要伝統的建造物群保存地区になっている真壁の町並みやひなまつりをはじめ、ユネスコ無形文化遺産にも登録された結城紬や結城の街の見世蔵、日光街道の宿場町として栄えた古河宿など、古き良き町並みを活用したものが目立ちます。また、国の名勝に指定されている磯部桜川公園の山桜やユネスコの「メリナ・メルクーリ国際賞」を受賞した古河公方公園(古河総合公園)のピンク色に染まる桃林など美しい景勝地も見どころの一つです。交通手段としては、JR水戸線、JR宇都宮線、関東鉄道常総線の沿線では公共交通機関の利用は可能ですが、その他の地域は公共交通機関を利用したの周遊にやや難があるため、自動車での移動がおすすめです。

県西エリア周遊ガイド注意点

県西エリアは高速道路から離れており利用はしにくいですが、エリアを囲むように国道50号、国道294号、国道354号、国道4号が通っており、その中心にも国道125号が通っています。その他にも県道等が格子状に通っているため、自動車でのアクセスは容易です。しかし、他のエリアと比べて主要観光資源が多くはないので、周遊プランを設定する際には、観光客のニーズに合うようなコース設定を心掛けましょう。

- ✓ 県西エリアは宿泊施設が比較的少ないので、宿泊旅行を計画する場合には、入念な下調べが必要です。必要に応じて近隣市町村まで案内できると良いでしょう。
- ✓ 真壁地区は、見世蔵などの歴史的建造物が軒を連ねておりますが、町並み散策をしている歩行者は注意力が散漫しがちなので、運転には気をつけましょう。
- ✓ 結城市は紬産業が盛んな駅北側地区と南側地区に分かれます。北側地区は一方通行や道幅が狭く、子供の飛び出しには特に注意が必要です。
- ✓ 坂東市の岩井将門まつりや筑西市の下館祇園まつりなど交通規制を伴うイベント実施時には、アクセス方法や交通渋滞にも注意しましょう。



つむぎの館
結城市結城 12-2
TEL.0296-33-5633



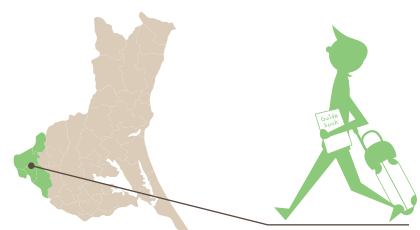
雨引観音
桜川市本木 1
TEL.0296-58-5009



ミュージアムパーク茨城県自然博物館
坂東市大崎700
TEL.0297-38-2000



古河公方公園(古河総合公園)
古河市鴻巣 399-1
TEL.0280-47-1129



県西 エリア

観光スポット

古河市・結城市・坂東市・五霞町・境町

古河市 古河公方公園(古河総合公園)

文化景観保護と管理に関するユネスコのメリナ・メルクーリ国際賞を受賞した公園。3月下旬から4月上旬にかけて園内で古河桃まつりが開催されます。



境町 利根渡良瀬サイクリングコース

＜コース概要＞
【起点】古河市桜町～
【終点】坂東市鶴戸
＜全長＞ 約27キロメートル



古河市 古河歴史博物館

古河城出城跡にあり、古河市の歴史資料や古河藩家老鷹見泉石が収集、研究した貴重な蘭学の資料などを展示しています。



結城市 観光物産センター

駅前の結城市民情報センターに隣接し、伝統工芸品や結城の特産品が揃う。結城紬の機織りの実演も見学できる。



結城市 秋葉趣味噌醸造

江戸時代から続く蔵に住む3000種類以上の菌により、おいしい味噌を天然醸造で発酵させている。予約をすれば高さ2mある木桶や製造工程を見学できる。



坂東市 観光交流センター「秀緑」

旧酒造を改修した施設内にはガラス・工芸・木工の体験ができます。本蔵・母屋が国の有形文化財に指定されています。



五霞町 道の駅ごか

茨城の「西の玄関口」として新鮮な野菜が並ぶ直売所や郷土料理が味わえるレストラン、物産品コーナーなど地域色満点の道の駅です。



境町 ニコニコパーク

2020年4月に新たに大きな屋根を設置。天候に左右されることなく遊べる全天候型施設です。



グルメ・お土産



はなもものしずく 古河市

古河市の古河公方公園に咲くハナモモの花を、市民の皆さんの手で採取して「はなもものしずく」が誕生しました。古河で採取されたハナモモの天然の香りそのものを体験することができる、アルコールフリーのからだにもやさしいミストです。



鮎の甘露煮 古河市

川沿いの古河の伝統的な料理、食文化として世界に知られる高級絹織物。すべての工程が手作業で行われ、高い技術と品質が伝承されています。(県伝統工芸品)



本場結城紬 結城市

ユネスコ無形文化遺産、国の重要無形文化財として世界に知られる高級絹織物。すべての工程が手作業で行われ、高い技術と品質が伝承されています。(県伝統工芸品)



結城の地酒 結城市

江戸時代から伝わる結城の地酒。市内には2つの蔵元があり、どちらも伝統の味を守るため、昔ながらの寒仕込みにこだわっています。



坂東祝い鍋 坂東市

坂東市自慢のネギやレタスなどを使った野菜たっぷりヘルシーな鍋料理です。旧市名「岩井」と「祝い」の語呂合わせで命名されたといわれています。



八つ頭コロケ 五霞町

五霞町特産品八つ頭(やつがしら)を使用したご当地コロケです。サクサクの衣に閉じ込めた芋本来の甘さとホクホクとした食感をお楽しみいただけます。



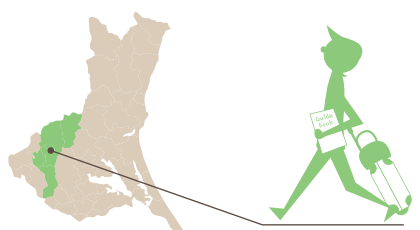
さしま茶 境町

茨城県三大銘茶の一つ。日本が初めて日本茶を海外へ輸出したのは、境町で採れたさしま茶がはじまりであったという歴史あるお茶です。



さかいサンド 境町

パンにこだわり、具材にこだわり、味付けも一味違った、ボリューム感のあるサンドを皆様にお届けします。



県西 エリア

観光スポット

下妻市・常総市・筑西市・桜川市・八千代町

下妻市 砂沼広域公園

テニスコートや野球場などのスポーツ施設、茨城百景「砂沼」を眺めながら散歩できる遊歩道や菖蒲園など、四季折々の自然の中で、スポーツや散歩などが楽しむことができます。



常総市 水海道風土博物館 坂野家住宅

主屋と表門(薬医門)が国指定重要文化財。平成13年から水海道風土博物館として一般公開しています。「風林火山」や「座頭市」などロケ地としても使用されています。



筑西市 真岡鐵道SLもおか

下館駅～茂木駅(栃木県)間の約42kmを結ぶ真岡鐵道のSL列車。関東近郊では珍しく、1年を通して土・日、祝日に定期運行を行っています。



桜川市 「桜川」のサクラ

桜川は、古くから「西の吉野、東の桜川」と称されるほどの桜の名所で、「磯部桜川公園」は国の名勝に選ばれており、約1,000本の山桜やソメイヨシノが見られます。



下妻市 小貝川ふれあい公園

小貝川河川敷を利用した公園で、5月にはポピー、9月にはコスモスが咲き誇ります。園内には、バーベキュー広場や自然を学べるネイチャーセンター、スポーツ広場などの施設もあります。



常総市 地域交流センター 豊田城

平成4年に開館した7階建ての展示館で、旧石下町の歴史や長塚節に関する資料などが展示されています。天守閣の高さは48.5mあり、展望室から関東平野を一望できます。



桜川市 雨引観音

厄除延命安産子育ての靈験あらたかな延命観世音菩薩(国指定重要文化財)を本尊佛としてまつています。また、6月から7月にかけて、参道にある約3,000株のアジサイが見頃を迎えます。



八千代町 八千代グリーンビレッジ

自然林を生かした約8haの敷地に、天然温泉をはじめ、コテージやバーベキュー場、グラウンドゴルフ場、アスレチック、滞在型市民農園等が設置された複合レジャー施設です。



グルメ・お土産



甘熟梨 下妻市

茨城県は千葉県に次いで全国第2位の梨生産地。中でも、下妻市は県内有数の梨生産地です。収穫を通常より10日程度遅らせ、樹上で十分に熟させた高糖度の梨です。



常総市の地酒 常総市

米のまち常総には、日本酒の蔵元が3軒あります。「一人娘」「純美人」「京の夢」などの銘柄があり、贈り物にも最適です。



石下のおだんご 常総市

常総市の旧石下町にある「春子屋だんご」と「ゆたかや製菓」の名物である串に刺さない手作りだんごは、お土産におすすめです。



キングポーク 筑西市

筑西市の指定生産者が母豚繁殖から肥育まで一貫生産しています。肉質はキメが細かく、弾力があり、口の中であろける豊かな風味と、なめらがでさっぱりとした脂が味わえます。



こだますいか 筑西市

筑西市は「こだますいか」の全国有数の産地。小ぶりで皮が薄く大玉より甘みが強いのが特徴。食べる前に冷蔵庫で2時間程冷やすと甘みが増すのでおすすめです。



桜川市の地酒 桜川市

地元の良質な水と米を使い、各酒蔵がそれぞれこだわりを持って酒造りを行っています。どの蔵でも試飲ができるので、飲み比べをすることもできます。



真壁石燈籠 桜川市

真壁地区や大和地区一帯は昔から石材の産地であり、良質な花崗岩の真壁石で作る石燈籠は、国の伝統的工芸品にも指定されています。(県伝統工芸品)



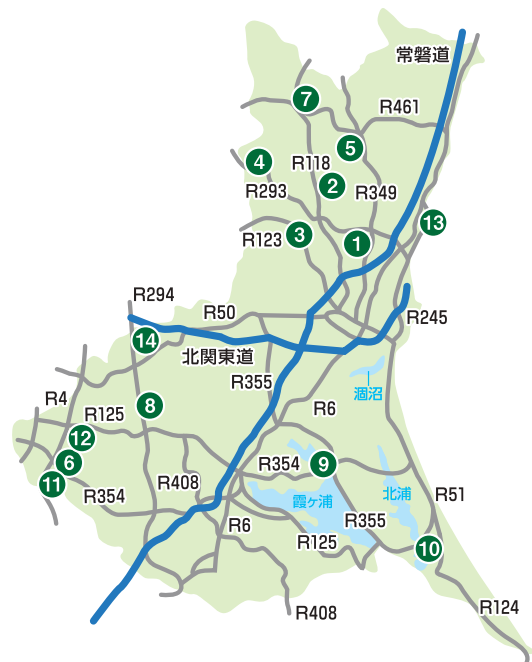
八千代の白菜キムチ鍋 八千代町

茨城県は白菜の生産量が全国第1位。中でも八千代町は県内一の産地です。白菜キムチ鍋は、八千代町産の白菜と茨城県産の豚肉を使用することを条件にしています。

道の駅 一覧

道の駅とは？

道路利用者のための「休憩機能」、道路利用者や地域の方々のための「情報発信機能」、そして「道の駅」をきっかけに町と町とが手を結び活力ある地域づくりを行うための「地域の連携機能」の3つの機能を併せ持つ休憩施設が「道の駅」です。



目 的

- 道路利用者への安全で快適な道路交通環境の提供
- 地域の振興に寄与

機 能

- 24時間無料で利用できる駐車場・トイレ
- 道路情報、地域の観光情報、緊急医療情報などを提供
- 文化教養施設、観光レクリエーション施設などの地域振興施設

1 道の駅ひたちおた～黄門の郷～ (常陸太田市)



阿武隈山系の山並みが一望できる常陸太田市の最南部、市の玄関口に位置する道の駅です。

住所：常陸太田市下河合町1016-1
TEL：0294-85-6888
時間：4月～10月 9:00～19:00、11月～3月 9:00～18:00
(コンビニエンスストアは5:00～23:00)
休館：年中無休(年末年始を除く)

2 常陸大宮 ～かわプラザ～ (常陸大宮市)



平成28年3月にオープンし、清流久慈川と近接しているため「かわプラザ」の愛称で呼ばれています。

住所：常陸大宮市岩崎717-1
TEL：0295-58-5038
時間：9時～18時。営業時間は店舗により異なります。
休館：年中無休

6 さかい(境町)



江戸時代に栄えた河岸をイメージした蔵造り風の建物が特徴の道の駅です。

住所：境町1341-1
TEL：0280-87-5011
時間：9時～18時(レストランは10時～17時30分)
休館：12月30日～1月1日、2月・9月の第2月曜日
(休日の場合は翌日)

7 奥久慈だいで(大子町)



数少ない施設内温泉浴場のある道の駅で、奥久慈の自然を満喫しながらゆっくり利用できます。

住所：大子町池田2830-1
TEL：0295-72-6111
時間：9時～18時、温泉浴場は11時～20時、
食堂は11時～18時
休館：第1・第3水曜日(8月・11月は無休)、1月1日

8 しもつま(下妻市)



平成27年9月にリニューアル。新たにベーカリー・コンビニも完備。

住所：下妻市数須140 / TEL：0296-30-5294
時間：特産・コンビニコーナー 8:00～19:00
農産物直売コーナー 9:00～18:00
BAKERYしもんぱん 9:00～17:00 商品がなくなり次第終了
お食事処しもん亭 9:30～18:00 ラストオーダー 17:30
そば打ち名人亭 10:30～18:00 ラストオーダー 17:30
下妻食堂陽陽 7:00～20:00 ラストオーダー 19:30
福よ来い宝くじ売り場 10:00～17:00
休館：年中無休※施設点検等のため、休業日を設けることがあります。

9 たまつくり(行方市)



霞ヶ浦のほりにある道の駅。行方市観光物産館「こいこい」が併設されており、ご当地グルメも味わえます。

住所：行方市玉造甲1963-5
TEL：0299-36-2781
時間：9時～18時
休館：年中無休

10 いたこ(潮来市)



広い敷地内には、直売所やお食事処のほかに、グラウンドゴルフも楽しむことのできる施設が備わっています。

住所：潮来市前川1326-1
TEL：0299-67-1161
時間：9時～19時
休館：年中無休

11 ごか(五霞町)



緑に包まれた利根川沿いにあり、茨城県の西の玄関口の道の駅。

住所：五霞町幸主18-1
TEL：0280-84-1000
時間：9時～19時(施設により異なります。)
休館：第1・第3月曜日(祝日の場合は翌日)、
12月31日～1月2日は全館休、
1月3日はお土産・ファーストフードのみ営業

3 かつら(城里町)



県立自然公園御前山と清流那珂川を望む素晴らしい景勝の地に立地している道の駅です。

住所：城里町御前山37
TEL：029-289-2334
時間：4月～9月は9時～18時、10月～3月は17時まで
休館：1月1日～1月5日

4 みわ(常陸大宮市)



美しい星空が見れる美和地域を知ってもらうため、「みわ★ふるさと館北斗星」の愛称で親しまれています。

住所：常陸大宮市鷺子272
TEL：0295-58-3939
時間：9時～18時(野菜直売施設は8時～)
休館：月曜日(祝日の場合は翌日)、1月1日

5 さとみ(常陸太田市)



旧里美地区ののどかな山あいの中にあり、竜神大吊橋周辺を観光する際の休憩・お食事に最適です。

住所：常陸太田市小菅町694-3
TEL：0294-82-2100
時間：9時～17時(食事は11時～15時)
休館：火曜日、1月1日、2月末日、8月末日

12 まくらがの里こが (古河市)



茨城県最大級の道の駅。店内の窯で焼き上げたこだわりのパンが人気です。24時間営業のコンビニも併設されています。

住所：古河市大和田2623
TEL：0280-23-2661
時間：9時～20時
(フードコートは、4月～10月平日10時30分～18時、
11月～3月平日10時30分～17時、休日10時～20時)

13 日立おさかなセンター (日立市)



平成4年にオープンし、平成26年に道の駅として登録されました。新鮮な魚介類等を味わうことができます。

住所：日立市みなと町5779-24
TEL：0294-54-0833
時間：鮮魚店の営業時間は9時～18時。
他店舗は店舗により時間が異なります。
休館：店舗により異なります。1月1日、その他臨時休業あり。

14 グランテラス筑西 (筑西市)



芝生広場を中心に、グルメ、カフェ、直売所、キッズスペースなど、さまざまな施設が点在する複合型の道の駅。

住所：筑西市川澄1850
TEL：0296-45-5055
時間：9時～18時
休館：第3水曜日、1月1日・2日